

2006年夏号

# ぱり 畠水

宮古土地改良区だより

<http://www.miyakojima.ne.jp/kairyoku/>

## 「宮古用水」疏水百選認定

農林水産大臣認定

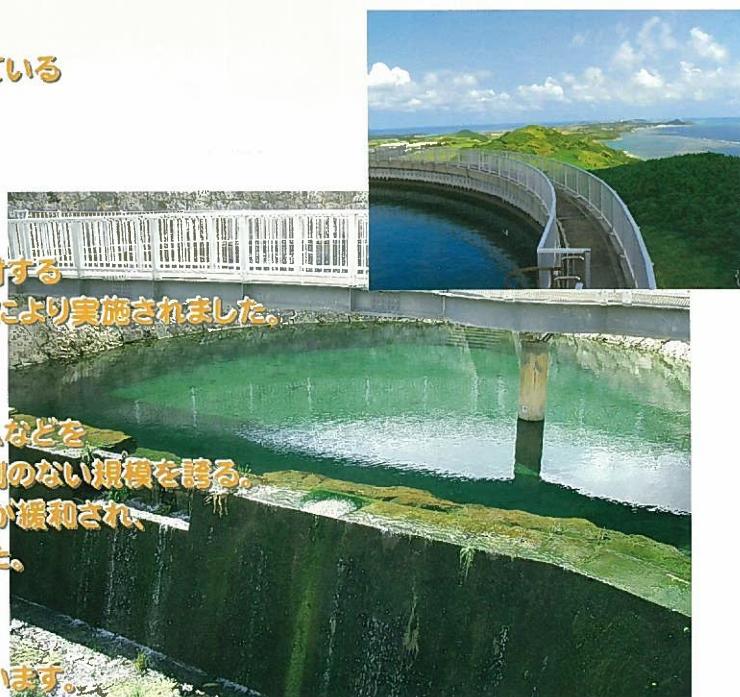
地下ダムを水源に宮古島と  
来間島の広大な畠のかんがい用水として使われている  
「宮古用水」が2006年2月2日、  
農林水産省の「疏水百選」に認定されました。

「疏水」とは、かんがいなどのために  
土地を切り開いて造られた水路のこと。  
今回の疏水百選は、多様な役割を果たす疏水に対する  
国民の保全活動の喚起を促すために農林水産省により実施されました。

「宮古用水」は国が建設したかんがい施設で、  
各地を巡る幹線水路の長さは約百三十四キロ。  
受益面積が約八千二百ヘクタール。砂川、福里両地下ダムなどを  
合わせた総貯水量は約二千五百万トンと、世界に例のない規模を誇る。

同施設の完成により、サトウキビの干ばつ被害が緩和され、  
果樹や野菜の大規模施設栽培が可能になりました。  
沖縄県内では宮古用水のみが認定されており、  
大変名誉と感じております。

これを機に宮古農業の更なる発展に期待しています。





宮古土地改良区  
理事長  
仲間克

組合員の皆様には、益々健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。去った四月の理事会において引き続き理事長として務めさせて頂くことになりました。今後も宮古の農業発展に全力で取り組んで参る所存でございます。

さて、組合員の皆様におかれましては、すでに新聞等により宮古伊良部地区的着工へ向け、国の調査事務所が開設され調査が開始されていることは、すでに承知のことと存じます。

当土地改良区としましては、現在の地下ダム等の施設では、将来水不足が生じることから、昨年の総代会において国営土地改良事業「宮古伊良部地区」地区調査の採択について議決いただき同事業の早期着工へ向け農林水産省、財務省、内閣府、関係国会議員に要請活動を行つて参りました。

同事業は、伊良部架橋の工事進捗と併せ平成二十一年の着工をめざし関係機関で急ピッチに作業を進めおりますが、近年の厳しい国家予算の状況下では、地元の熱意が極めて重要になつて参ります。土地改良区事務局と致しましても事業着工を強力に推進して参りますので、組合員のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、これから盛夏の中の農作業が続く事とは存じますが、お身体には留意され健康で過ごされますよう念願し挨拶と致します。

## 宮古土地改良区概要

平成18年8月1日現在



本土地改良区は、組合員によって選挙が行われ選出された総代により役員が選任され、組織運営が行われます。

設立認可：平成元年8月14日



▲理事会の様子



▲総代会の様子



▲監事會の様子



▲自動弁補修の様子



▲スプリンクラー補修の様子

事 務 局	
事務局長	座喜味 一幸
技術管理課兼総務課長	石嶺 明男
総務課長	末広千八代
庶務課長	新里和田充
財務係長	貴代田英純
技術管理課	和田利敏
事業係長	西昭和
當農推進係長	下伸和正
管理係長	荷地浩太
管 理 係 長	川取和誠
佐渡西	功志和
和真里	和和
里間川	和
佐渡西	和
下伸荷	和
上小砂	和
川	和

# 第17回通常総代会

幹水利施設修理工)の採択(案)について  
▼宮古土地改良区役員選任について  
以上となりており、全議案とも全会一致で可  
決されました。

三月二十三日に第十七回通常総代会が行われ、挨拶に立つた仲間克理事長は、まず今年二月に行つた総代選挙で当選された総代の皆様に今後も最高議決機関としての任務の協力をお願いしまし

続いて、平成十六年から要請活動を行つてきた「宮古伊良部地区」国営かんがい排水事業が四月一日から着工へ向け、沖縄総合事務局土地改良組合事務所宮古支所を開設し、本格的な調査に入る事を報告し、関係機関と連帯を図りながら事業に推進していくことを述べ、総代の方々への理解と支援を求めました。次に「宮古用水」が農村環境の保全形成に貢献する優れた疏水であることが評価され、農林水産大臣認定の「疏水百選」に認定されたことを報告しました。(表紙参照)

また、かんがい施設未整備地区の整備について、早急に整備するよう関係機関に要請を行い、事業推進に努めて行くことを述べました。

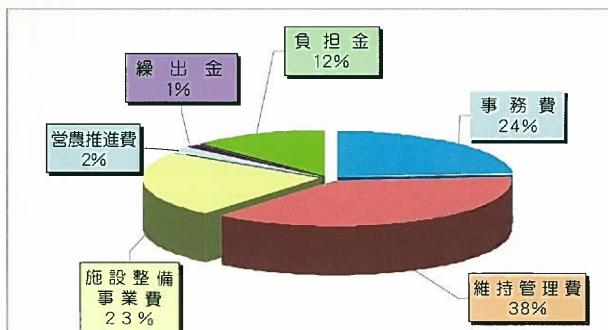
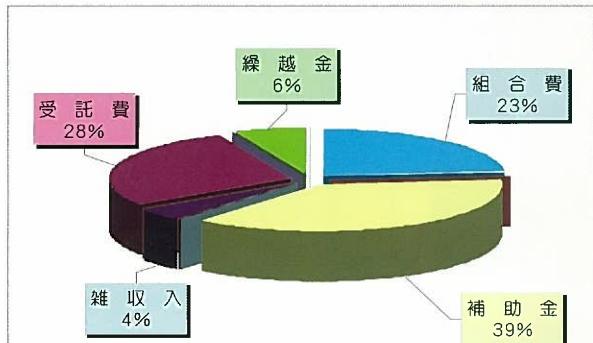
また、このほか当土地改良区の総代として水利用農業の推進に多大なる貢献をされた労働者二十名の表彰が行われました。(表彰者は6頁を参照)

その後、議案審議に移り、平良の野原越の前川晃賢さんを議長に二〇〇六年度の事業計画案、特別会計収支予算案などの議案が上程されました。[上程された議案]

- ▼平成十六年度事業経過報告について
- ▼平成十六年度一般会計・特別会計収入支出決算及び財産目録について
- ▼平成十七年度一般会計・特別会計収入支出補正予算について
- ▼国営受益地の一部地区除外について
- ▼平成十八年度賦課金の賦課及び徴収の方法(案)について
- ▼平成十八年度事業計画(案)について
- ▼平成十八年度一般会計・特別会計収入支出予算(案)について
- ▼平成十九年度元気な地域づくり交付金(基



## 平成18年度予算概要



収入の部(総括)

(単位:千円)

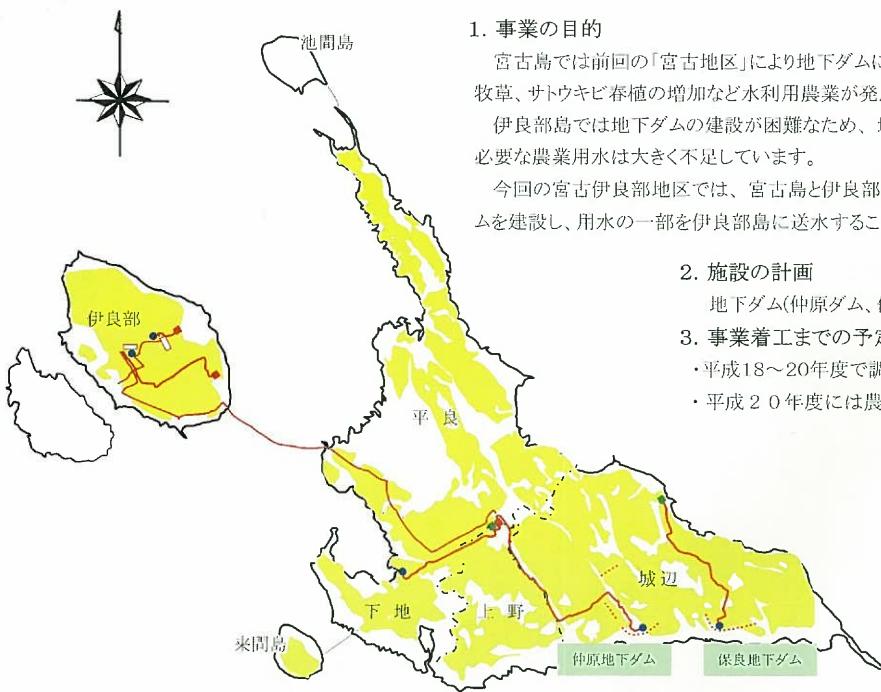
款	本年度予算額	摘要	要
1.組合費	48,138	賦課金	
2.財産収入	2		
3.補助金	77,252	元気な地域づくり交付金、国営造成施設管理体制整備促進事業、適正化事業交付金	
4.寄付金	1		
5.雑収入	9,002	風力発電壳電料、過年度未収賦課金	
6.区債及び借入金	2		
7.受託費	57,601	基幹水利施設管理事業他	
8.負担金	1		
9.緑越金	13,000	前年度緑越金	
10.緑入金	1		
合計	205,000		

支出の部(総括)

(単位:千円)

款	本年度予算額	摘要	要
1.事務費	49,245	事務経費・総務課人件費	
2.維持管理費	75,828	施設維持管理・技術管理課人件費	
3.施設整備事業費	47,632	工事費、測量試験費	
4.営農推進費	3,800	営農調査・水質調査等	
5.網出金	2,962	退職積立金・財政調整基金	
6.区債及び借入金	2	借入償還金	
7.負担金	25,525	基幹水利施設管理事業負担金等	
8.予備費	6		
合計	205,000		

# 国営宮古伊良部地区の概要



## 1. 事業の目的

宮古島では前回の「宮古地区」により地下ダムによる水源が整備されましたが、マンゴーや野菜のハウス栽培、牧草、サトウキビ春植の増加など水利用農業が発展し、新たな水源整備が必要となっています。

伊良部島では地下ダムの建設が困難なため、地表水をため池に集めて農業に利用していますが、島全体で必要な農業用水は大きく不足しています。

今回の宮古伊良部地区では、宮古島と伊良部島で必要な農業用水を確保するため、宮古島に新しく地下ダムを建設し、用水の一部を伊良部島に送水することにより、宮古地域全体の農業振興を図ります。

## 2. 施設の計画

地下ダム(仲原ダム、保良ダム)、用水路(約70km)、ファームポンプ2カ所

## 3. 事業着工までの予定

- 平成18~20年度で調査・設計を行い、平成21年度着工の予定です。
- 平成20年度には農家の方々の事業参加への同意が必要です。

■	受益地
—	用水路
···	地下ダム
◆	ファームポンプ
◆	既設ファームポンプ
●	取水ポンプ
□	副貯水池

\*施設計画は確定ではありません。

本土地改良区は5月31日から6月3日にわたり、姉妹会である台湾省高雄農田水利会に理事、区職員を含む計14名で視察を行いました。高雄農田水利会は高度な水管理運営が進められており、国際的にも高く評価されている水利組合です。情報交換を行いながら、水利用技術の高度利用の習得、農業振興や文化経済にも役立てようと、平成11年6月に姉妹締結し、交流を深めております。

最近の交流としましては、去年の7月に高雄農田水利会が来島、地下ダムを視察しており、今回の宮古土地改良区は台湾視察の他に高雄農田水利会の会長の就任式に招待を受け、出席しました。

## 台湾省高雄農田水利会視察



高雄農田水利会館前



高雄農業試験場前

## 宮古伊良部国営灌溉排水事業推進会議



今後、国に対して  
水源確保と多目的  
利用に対応した排  
水路網の整備環  
境かん排の実施、  
流域内の環境共生  
型整備、風力発電  
の導入、取水施設  
の再整備などを要  
請していく。

- 事業計画の関係機関との調整
- 地元受益者への事業計画の啓蒙普及

去った七月二十五日に十八年度の第二回理事会において「宮古伊良部国営灌溉排水事業推進会議」の設立を決議し、その後伊良部代表を含めた「宮古伊良部国営灌溉排水事業推進会議」を発足させました。同推進会は伊良部架橋に伴う新規地下ダム建設に向けて地元の要望や意見を求めていく中核団体で、会長に仲間克氏、副会長には池間雅昭氏、佐久本洋介氏が選出されました。宮古土地改良区の理事三十人(六員参照)と伊良部から三人が加わって構成されており、国営かん排水事業の推進、事業完了後の施設管理者の再編に向けて取り組んでいきます。

- 事業の早期着工に向けた関係機関への要請等
- 地元受益者への事業計画の啓蒙普及

## 「宮古島の農業用水」発刊



宮古島の農業用水とは国営地下ダム事業が完了後の平成十三年～平成十七年までの水利用についてまとめたものです。内容として、宮古島の農業用水の概要、水利用農業の展開、水利用の特徴の説明、過去5年間の使用水量、ダム貯水量の年報、月報、日報をまとめたものを冊子とし発刊をしました。

冊子は関係機関へ配布します。また宮古土改改良区のホームページからでもダウンロード(PDF形式)できます。

# 土地改良施設の多面的機能の発揮

宮古土地改良区では、地域住民と一体化し、施設を地域の財産とし管理していく住民参加型の管理体制を構築していくこととしております。



## ■ 水管理人会 ■

かんがい可能地区 72 地区の水利用指導及び地区の相談人を 80 人の水管理人が行っています。

水管理人会では、適正な水利用の説明が行われ、水管理人から地区の現状説明や地区の代表としての意見交換が行われます。



■ 各地区的水管理人にビジョンピーの種を配布 ■  
毎年サトウキビの収穫が終わる 2 月頃に地力増進、農家の収益増収を目的とした、緑肥効果のあるビジョンピーを各地区的水管理人、80 人に協力してもらい 72 地区の農家を対象に配布を行いました。

## ■ 水利用説明会 ■

内浜地区、宮星南西地区の水利用説明会。約 50 人の農家の方達が出席し、区職員の施設の利用法や水料金の説明に耳を傾いていました。また、畑の確認を行い、水利用申請書を提出し、施設についての質問などを行いました。



## ■ 水施設地域共同管理開始 ■ ピンフ岳ファームポンド

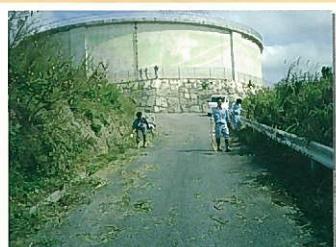
ピンフ岳ファームポンドは、福里地下ダムを水源として宮古島の北部へ配水しており、現在 800ha の受益地が散水可能となっております。このファームポンドが、福山地域に存在することもあって、供用開始と同時期から福山の住民は、ファームポンドから初日の出を拝み、豊年祈願を行う等密接に関わって参りました。

今までファームポンドの草刈り、清掃等を土地改良区で管理していましたが、近年土地改良施設の多面的機能の発揮を推進するにあたり、地域住民等も含めて、施設を地域の財産として管理していく住民参加型の管理体制を、「福山集落」をモデル地域とし、豊年祈願等を行う拝所の整備や草刈り、清掃を行うことになりました。豊年祈願の神事、運用申し合わせの調印が行われ、農水施設地域共同管理が5月 23 日に開始されました。



## ■ ピンフ岳ファームポンド周辺清掃 ■

ピンフ岳ファームポンド周辺及び管理用道路の清掃、福山自治体の皆様と区職員により清掃が行われました。



## ■ 仲尾峰ファームポンド清掃 ■

砂川小学校児童の課外活動の一環として、ファームポンド敷地内清掃が行われました。

施設について区職員が説明を行い、実際にファームポンドに登った後、ファームポンド周辺の清掃を行いました。ありがとうございました。



# 農業用水利用料金をまだ納めてない方へ

年に1度の農業用水利用料金の納入が去った2月から始まっていますが、お支払はお済みでしょうか。

多数の農家の皆さん方が水利用ルールを守り、きちんとお支払いして下さるなか、納期限を守らない方や水利用申請をせずに水利用をしている方がいるのは残念なことです。

宮古土地改良区では、組合員の皆様の公平さを守るために、再三のお支払いの催促や申請をせずに水利用をしている畠の調査を行って参りましたが、お支払いの確認がとれていない方、また申請されずに水利用がされている畠を対象にこの度、

**封印作業**を実施することと致しました。

去った1月に発送している通知書にも記載しておりますが、農家の皆様からのご連絡がないと、正確な情報が得ることが出来ませんので、請求先の変更などがある場合は必ずご連絡下さい。

お忘れの方は、お早めのご入金を宜しくお願ひいたします。

## 封印された方の手順

①



水が使えない!

②



滞納のお支払い

- ・農協で振込
- ・土地改良区事務所で支払い



電話での確認

不明な点があれば、  
とりあえず電話を下さい。

滞納が増えていきますと、ますます  
支払いが困難になります。



③

宮古土地改良区職員が封印を解除致します。



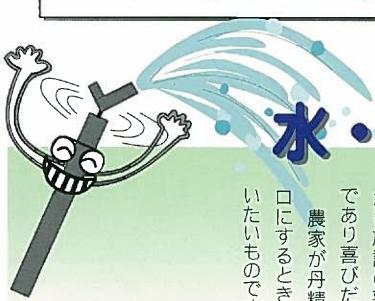
## 水利用申請書とは・・・

スプリンクラーなど、かんがい施設が整備されている畠の耕作者は、水利用申請書を提出しなければなりません。申請は土地改良区事務所での申請となります。追加申請は電話での受付も行っております。

## 農業用水料金とは・・・

かんがい施設が整備されますと農業用水料金を支払う義務が発生いたします。現在は、基本料金として年間、1反(1,000m<sup>2</sup>)あたり1,500円となっており、支払い方法は、原則として口座振替といたしております。まだの方は、お早めにお手続きをお願いいたします。

## 水・水しい農家



「来間島にある老舗のそば屋さんは、奥さんの愛子さんが経営しています。ゴーヤーとカボチャ時期には直売もしてるので、来間島に遊びに行った時にちょっと覗いてみてね。」

▲来間島にある老舗のそば屋さんは、奥さんの愛子さんが経営しています。ゴーヤーとカボチャ時期には直売もしてるので、来間島に遊びに行った時にちょっと覗いてみてね。

来間島の農業は、来間大橋が出来てからグンと変わったようだ。交通の便については、車で自由に行き来ができるため、キビ運搬が早くなり作業の効率が上がった。また、キビしか作れなかつた島が、農業用水が島へ送られてきてからは野菜や果樹等、現在では様々な農業に取り組めるようになつた。上地さんも、水無農業から始めたら、ここまで取り組めなかつたはずと言い、橋の完成とかんがい施設の整備は島の農業にとって大きな発展であり喜びだよと、笑顔を見せる。

農家が丹精こめて育てた野菜や果樹、皆さんも口にするときは、農家の思いを感じ食べてもらいたいものです。

「手探り状態から始めた農業ゴーヤー栽培が苦勞の末ようやく軌道に乗り始めたので、これからは、もっと生産の拡大をしていきたい。」と意欲溢れる上地さんは、十年前までは、下地の前浜港と来間島を結ぶ定期船の船長でした。

本格的に農業に取り組んだのは三年前で、「僕は橋が架かつたおかげで、船の職を無くしたが、橋により農業用水が島へ送られてきて、僕の農業を後押ししてくれた。」とすっかり畠になり笑顔で話す上地さん。



## 海人から畠人へ

名前・・・上地清徳  
場所・・・下地町 来間東地区  
栽培・・・ゴーヤ (3,000m<sup>2</sup>)  
カボチャ (3,000m<sup>2</sup>)  
ドラゴンフルーツ等

# 表彰者名



第17回通常総代会の表彰者名。  
選舉区順

表彰者名	任期
山里 雅信	4期 16年
大里 英人	4期 16年
濱川 清重	4期 16年
仲間 和博	4期 16年
前泊 功一	3期 12年
川満 正昭	4期 16年
本村 勝則	3期 12年
与那覇雄徳	4期 16年
平良 清善	3期 12年
伊良部 寛	4期 16年
本永 清雄	4期 16年
島尻 景朝	4期 16年
宮国 昌吉	4期 16年
砂川 光雄	4期 16年
伊良部寛昭	4期 16年
下地 正浩	4期 16年
石垣 精一	4期 16年
塩川 朝智	4期 16年
友利 栄良	3期 12年
砂川 昌則	4期 16年
山口 吉信	4期 16年
根間 勇	3期 12年
宮国弥太郎	3期 12年
上地 豊一	3期 12年
小禄 繁	3期 12年

## ■監事名簿

選舉区	氏名
第1選任区	上里道明
第2選任区	下地玄俊
第3選任区	友利廣夫

## ■理事名簿

区域	氏名	備考
平 良	辻土名 豊一	
	池間 雅昭	副理事長
	伊志嶺 孝一	
	福原 貞雄	
	岸本 博佳	
	渡真利 貞光	
	宮平エミ	
	新城 武男	
	平良宗栄	
	前里財徳	
城 辺	砂川 恵良	
	野崎 達男	
	友利研一	
	仲間 克	理事長
	渡真利等	
	仲里敏夫	
	川瀬省三	
	上地博通	
	川瀬久雄	
	川田正一	



▲総代当選付与式の様子

## ■総代名簿

区域	集落	氏名	区域	集落	氏名	区域	集落	氏名
城 辺	狩俣	狩俣忠光	保良	島尻隆義	砂川栄一	城 辺	砂川	友利辰夫
		根間義雄		下地博盛	砂川安英			久貝義雄
		狩俣武志		根間克行	下里龍信			前里忠男
	島尻	友利光雄	七又	根間克則	砂川茂		友利	砂川重信
		山内義信		下地隆	長間盛史			長間敏彦
		大浦		池城富雄	下地敏彦			嵩原健一
	西原	根間貞勝		根間藤男	上地良光	下地	上地	上地善己
		友利幸男		与那覇勝男	上地清繫			上地清洋
		高良義正		平良盛栄	下地一明			荷川昇金
	福山	長田義弘	福東	宮国哲二	嘉手苅弘		高千穂	川平洋
		砂川寛裕		友利光徳	砂川健治			荷川広明
		荷川取		友利幸三	石嶺元秀			石嶺元秀
	西里	久高実		平良聰	砂川茂彦	上野	上野	芳山辰巳
		下川		長浜義信	野原成繁			仲里成繁
		上里豊一		加治道	千代田我如古弘			我如古弘
	西仲	西仲		垣花充	山口修	豊原	豊原	山口修
		根間進		松長和彥	川満久雄			兼島豊吉
		山里邦雄		福里隆	新里			新里
	添道	兼島實		上里弘	上里恵純	高田	高田	上里恵純
		与那覇エミ子		砂川清治	兼島弘実			狩俣栄助
		上地一正		照屋秀雄	伊良部典文			伊良部典文
	東仲	奥平恒義		下里勝明	吉田伊良部	宮園	宮園	吉田伊良部
		伊志嶺政夫		下地謙二	伊良部典文			伊良部典文
		宮平隆		砂川博克	垣花義昭			垣花義昭
	下里	伊良部朋聰		田名和彦	大嶺砂川政通		大嶺	砂川政通
		細竹泰俊		平良金三	下南名加山			名加山
		宮原下里		川満徳吉	渡真利正雄			渡真利正雄
	長北	下地長榮		砂川玄光				
		高野川上明男		宮国匡				
		野原前川晃賢		伊良部典文				
	長中	七原下里光雄		松川博光				
		山中荷川取明弘		与那覇寛昭				
		地盛伊良部哲夫		砂川雄司				
	松原	龟浜文弘		下地玄市				
		下地弘清						
		与那覇武						
	久貝	上地一郎						
		与那覇論						
		与那覇昭雄						

## 宮古島の畠に潤いと実りを 「農水に貢献」

我が社は、農水の専門メーカーとして、北海道から沖縄まで各地の代理店および関係者のご協力により、農業分野で数多くの実績と高い評価をいただいております。

施設園芸においてもかん水システム、低コスト・高効率の簡易養液栽培システム、ハウス内湿度・温度コントロール、防除・細霧冷房（フォグ）システム等、宮古島の農家の皆様に製品の詳細情報と最新情報をいち早くお届けいたします。

営業種目：大・中・小各種散水機器、メタリングバルブ、減圧弁、流量制御弁  
マイクロスプリンクラー及び点滴チューブ等施設園芸システム

**株式会社 イーエス・ウォーターネット**

代表取締役社長 坂本憲一

本 社 〒206-0024 東京都多摩市諒訪4丁目24番地の1 TEL 042-355-7701

沖縄支店 〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇地泊89番地 TEL 098-898-7200

国際品質規格：ISO9001:2001取得

ホームページ <http://www.es-waternet.co.jp> (会員募集中)

**KIC ススリンクラー**

畠地かんがい施設 散水機器メーカー

**共立金属工業株式会社**

沖縄営業所 那覇市安謝2丁目23-1-103

TEL 900-0003

FAX 098-860-4808

本 社 大阪

営業所 大阪 東京 北海道 九州 熊本

工 場 岡山

# 給水所ご利用の農家の皆様へ

## 国営III型給水所がコイン式になりました。



お知らせ：これまで、国営III型給水所は旧市町村の支援で無料開放していましたが、市町村合併に伴い支援が厳しくなりましたので、ご利用者の負担とさせて頂くことになりました。

農家の皆様のご理解とご協力をお願いします。

使用料金：コイン方式（10円玉専用）で500㍑まで10円となります。

### コイン式になった給水所

- 城辺地区：●更竹給水所（長南） ●西中給水所 ●与並武給水所（西西）  
●底原給水所（西中） ●西東給水所 ●新生給水所（福北）  
●狭間給水所（新城） ●牧中給水所（七又）  
●割目給水所（準備中） ●吉野給水所（準備中）  
●東七笠給水所（準備中）
- 下地地区：●オホナ給水所（洲鎌） ●上地中部給水所（上地）  
●高千穂給水所（川満）
- 上野地区：●ナベアマ給水所（野原）



### 利用の方法

- 操作方法：①給水可能ランプの点灯を確認し、10円を投入してください。  
②スタートボタン（●）を押してください。  
給水は500㍑になると自動で停止します。  
③途中で給水を止める場合は、停止ボタン（●）を押してください。  
④500㍑以上給水する場合は、再度10円を投入してください。  
⑤ご利用後は必ず扉を閉めてください。



注意：※停止ボタンを押すと、再度スタートボタンを押しても給水は出来ません。  
※停電時は作動しませんので、給水可能ランプの点灯を確認してください。  
※10円玉専用ですので、ご注意ください。

### 給水所利用時の注意

ご利用者へ：ルールとマナーを守らない場合、給水を停止します。

- 給水所の水は農業用水です。  
洗車等の他の目的に使用しないでください。
- 除草剤を使用した後のタンクの洗浄は絶対にしないでください。  
隣接している畑の農作物に被害を及ぼします。
- 給水口のホースは絶対に切断しないでください。
- 施設はきれいに使用して下さい。ゴミ等は絶対に捨てないでください。



松原地区III型給水所

給水所はゴミ捨て場ではありません！

### 編集後記



「畠水（ばりみず）」は、宮古の地下ダムの水が常に農家の畠を潤し、水利用農業がますます発展していくよう、思いをこめて発刊しました。農家のおじい、おばあにも見やすいように誌面を大きく作りました。農家の皆様により多くの情報を伝えていくように頑張ります。皆様からの情報や身近な話題、意見や提案、問い合わせなど何でもかまいませんのでお気軽にご連絡下さい。

発行／宮古土地改良区

〒906-0013

沖縄県宮古島市平良字下里 3107-243

TEL 0980-73-1253

FAX 0980-73-9434

E-mail : kairyoku@orange.ocn.ne.jp

